

適性検査Ⅱ

ちゅう い
注 意

- 1 検査監督の先生の合図があるまで、中を開かないでください。
- 2 検査問題は、1ページから9ページまであります。
- 3 解答用紙は、表と裏の両面に解答らんがあります。解答は、
全て解答用紙に書いてください。
- 4 解答時間は、45分間です。
- 5 机の上の「受検票」をよく見て、解答用紙に、学校名、受検
番号をまちがいのないように書きましょう。

もんだいようし ばしよ したが
問題用紙のあいている場所は、下書きや
けいさん しよう
計算などに使用してもかまいません。

読書の日が 10月27日であることから、まほさんの小学校では、読書
 月間が 10月に設定されています。まほさんの所属する図書委員会では
 「読書の楽しさを知ってもらおう」を今年度の目標としています。この
 目標を達成するために、10月の読書月間に二つの活動を行いました。

次のまほさんとこうたさんとあきさんの会話文を読んで、(1)と(2)の
 問いに答えましょう。

ま ほ：図書委員会で読書月間に行った二つの活動を振り返ってみよう。

こうた：一つ目の活動は「学校図書館に来てくれた人に、人気キャラク
 ターのステッカーをプレゼントする。」というプレゼント企画だ
 ね。ただし、一人が何回もプレゼントをもらえたら不公平だか
 ら、一人につき1枚までしかももらえないことにしたよ。

あ き：二つ目の活動は、「人気のあるジャンルの本を紹介するポスタ
 ーを作って学校中に掲示する。」という本紹介ポスター作成を
 行ったよ。一番人気のある文学ジャンルのうち、今話題の人気
 小説を紹介するポスターを何種類か作ったよ。その小説の面
 白いポイントを紹介することに一番力を入れたんだ。

ま ほ：うん。「読書の楽しさを知ってもらおう」ために、一人一人が読書
 をしたいと思える活動にしたんだよね。じゃあ、全児童のアン
 ケート結果を見てみよう。

こうた：そうだね。じゃあ、データを紹介しますね。表1は、この学校
 の全児童420人に対して、9月から11月までの学校図書館に来た
 人数と、読まれた学校図書館の本の冊数の合計を月ごとに集計
 したものだよ。この冊数の合計の中には、同じ本も含まれてい
 るよ。

ひょう
表 1

ちようさけつか アンケート調査結果		
	としようかん きた にんずう 図書館に来た人数	よ しまれた としようかん ほん きつすう ごうけい の本の冊数の合計
がつ かつどうじっしまえ 9月 (活動実施前)	にん 290人	さつ 980冊
がつ どくしよげっかん 10月 (読書月間)	にん 400人	さつ 1280冊
がつ かつどうじっしご 11月 (活動実施後)	にん 300人	さつ 1240冊

あ き：でも、表 1 のデータだけだと目標を達成できたのか判断できないよ。

こうた：そう言われると思って、別のデータもまとめてみたよ。表 2 は1か月に読まれた学校図書館の本の冊数ごとの全児童の内訳だよ。表 3 は1か月ごとのジャンル別の読まれた学校図書館の本の冊数の合計のうち、上位二つと下位二つを抜き出してみたよ。

ひょう
表 2

1か月に読まれた図書館の本の冊数別の人数				
	さつ 0冊	さつ 1～2冊	さつ 3～6冊	さつ 7～10冊
がつ 9月	にん 130人	にん 170人	にん 80人	にん 40人
がつ 10月	にん 100人	にん 110人	にん 150人	にん 60人
がつ 11月	にん 120人	にん 90人	にん 150人	にん 60人

ひょう
表 3

よ しまれた としようかん ほん べつさつすう じようい か い かくふた 読まれた図書館の本のジャンル別冊数(上位・下位各二つ)				
	ぶんがく 文学	げいじゆつ 芸術	ぎじゆつ 技術	さんぎよう 産業
がつ 9月	さつ 520冊	さつ 260冊	さつ 40冊	さつ 10冊
がつ 10月	さつ 800冊	さつ 270冊	さつ 40冊	さつ 10冊
がつ 11月	さつ 790冊	さつ 260冊	さつ 40冊	さつ 10冊

ま ほ：表 1 に加えて、表 2 と表 3 があれば、今年度行ったプレゼント企画と本紹介ポスター作成の活動によって、目標を達成できたかどうか判断できそうだね。みんなで考えてみよう。

あ き：そうだね。そうしよう。

と
問い

(1) 下線部について、図書委員会の行った二つの活動(プレゼント企画・本紹介ポスター作成)それぞれについて、目標を達成できたかどうか、次の<採点の基準>をふまえて、まとめましょう。

<採点の基準>※項目ごとに次の表に示された得点が与えられます。

	10点	5点	0点
かつどう 活動の まとめ	ひょう 表 1～3のそれぞれの けっか ふた いじょうく あ 結果を二つ以上組み合 わせて、根拠となる にんずう さっすう ぐたいてき 人数や冊数を具体的に しめ 示しながらまとめている。	ひょう 表 1～3のそれぞれの けっか ひとつから、こんきよ 結果の一つから、根拠 となるにんずう さっすう 人数や冊数を ぐたいてき しめ 具体的に示しながらま とめている。	ひょう 表 1～3のそれぞれの けっか から、こんきよ 結果から、根拠となる にんずう さっすう ぐたいてき 人数や冊数を具体的に しめ 示していない。

- (2) あなたは、表 1～3 から読み取れる課題をもとに、次年度の図書委員会
 の目標と読書月間の活動内容を提案することになりました。まほさん
 たちのように、一人一人が読書をしたいと思える活動の提案を、次の<
 採点の基準>をふまえ、150字以上200字以内で書きましよう。
 書き出しは、次の例を参考にしましよう。(この例と全く同じ書き出し
 でなくてもかまいません。)

今年度の課題は だったため、次年度の目標を とし、
 を次年度の活動内容として提案します。

<採点の基準> ※項目ごとに次の表に示された得点が与えられます。

字 数	10点		0点	
	条件どおりである。		条件どおりでない。	
今年度の課題とそれを解決するための目標	10点	5点	0点	
	ひょう よ と 表 1～3 から読み取れる今年度の課題が書かれ、それに対応した次年度の目標が書かれている。	ひょう よ と 表 1～3 から読み取れる今年度の課題は書かれているが、それに対応した次年度の目標が書かれていない。	ひょう よ と 表 1～3 から読み取れる今年度の課題が書かれていない。	
目標達成のための活動理由	10点	5点	0点	
	ぐたいてき かつどうないよう 具体的な活動内容が、なぜ目標達成につながるかをふまえた理由とともに書かれている。	ぐたいてき かつどうないよう 具体的な活動内容は書かれているが、なぜ目標達成につながるかをふまえた理由は書かれていない。	ぐたいてき かつどうないよう 具体的な活動内容が書かれていない。	

あなたは、開成市に一泊二日の修学旅行に行き、大変充実した時間を過ごしました。

以下の3人は、この修学旅行中に関わった人たちで、名前とともに、それぞれの役割や、行動を箇条書きにして示しています。以下の内容を読んで、問いに答えましょう。

【バスガイドの白井さん】

- ・ 明るく大きな声で、見学場所のガイドをしていた。
- ・ 自分の小学生時代の失敗談を面白く話していた。
- ・ 流行りの曲をカラオケで熱唱していた。
- ・ 集合写真の撮影のときには、カメラの後ろから、ひょうきんなポーズをしていた。

【訪問した博物館の黒田さん】

- ・ 誰もが引きこまれる、分かりやすいプレゼンテーションをしていた。
- ・ どんな質問にも、すべての的確に答えていた。
- ・ 興味のある子には、個別に専門的な内容まで説明をしていた。
- ・ 修学旅行後のまとめで使える本を紹介していた。

【宿泊先のホテルの赤川さん】

- ・ 部屋の清掃をしっかりと行い、今回の滞在を歓迎するメッセージを書いたカードを置いていた。
- ・ 水筒をなくして困っている子と一緒に、ホテルの中だけではなく外までも探して、見付けていた。
- ・ 顔色が悪い子に気が付き、優しく声をかけていた。
- ・ 雨の中にも関わらず、笑顔でバスの出発を見送っていた。

と
問

しゅうがくりょうちゅう かか にん なか ひとり えら つぎ さいてん
修学旅行中に関わった3人の中から一人を選び、次のページの<採点
の基準>をふまえ、300字以上350字以内でお礼の手紙を書きましょう。
なお、解答用紙にある名前は、手紙を書く相手を丸で囲んでください。

＜採点の基準＞※項目ごとに次の表に示された得点が与えられます。

字 数	10点		0点	
	条件どおりである。		条件どおりでない。	
お礼の 言葉	10点	5点	0点	
	お礼の言葉とともに、そのときの自分が感じたことや思ったことも書かれている。	お礼の言葉が書かれている。	お礼の言葉が書かれていない。	
行動に込め られた思い の想像	10点	5点	0点	
	相手の行動について、どのような思いが込められているかを想像した内容が書かれている。 ※全ての行動について取り上げる必要はない。	相手の行動について書かれている。 ※全ての行動について取り上げる必要はない。	相手の行動について書かれていない。	
これからの 生活	20点	10点	5点	0点
	相手の思いと関連させ、現在の自分の課題にもふれながら、これからの生活にどう生かしていくか書かれている。	相手の思いと関連させ、これからの生活にどう生かしていくか書かれている。	自分のこれからの生活にどう生かしていくか書かれている。	自分のこれからの生活にどう生かしていくか書かれていない。

※次の原稿用紙は下書き用なので、使っても使わなくてもかまいません。解答は、解答用紙に書きましょう。

※◆の印から、横書きで書きましょう。途中で行を変えないで、続けて書きましょう。

※「。」や「、」も1字として数えるので、行の最後で右にますがないうときは、ますの外に書いたり、ますの中に文字と一緒に書いたりせず、次の行の初めのますに書きましょう。

令和6年度（2024年度）市立札幌開成中等教育学校入学者選考
適性検査Ⅱ